

湯河原町役場庁舎のあり方に関するアンケート結果報告会 結果概要

1 日程

令和7年1月23日から2月3日にかけて、10地区で報告会を開催しました。

- ・福浦地区（令和7年1月23日（木））福浦会館 2階大会議室
- ・宮下地区（令和7年1月24日（金））宮下会館 2階大会議室
- ・鍛冶屋地区（令和7年1月27日（月））鍛冶屋会館 2階大会議室
- ・宮上地区（令和7年1月28日（火））宮上会館 1階第1・2会議室
- ・川堀地区（令和7年1月29日（水））川堀会館 2階大会議室
- ・吉浜地区（令和7年1月30日（木））文化福社会館 多目的ホール
- ・城堀地区（令和7年1月31日（金））城堀会館 3階大会議室
- ・中央地区（令和7年2月1日（土））湯河原町防災コミュニティセンター 2階 205・206 会議室
- ・門川地区（令和7年2月1日（土））門川会館 3階大会議室
- ・温泉場地区（令和7年2月3日（月））ここめの湯 1階食堂

2 参加者内訳

参加者の状況は以下のとおりです。

（人）

場 所	人数	内 訳																
		住んでいる地区												年代				
		福 浦	川 堀	吉 浜	中 央	鍛 冶 屋	門 川	城 堀	宮 下	宮 上	温 泉 場	奥 湯 河 原	町 外	4 0 歳 代	5 0 歳 代	6 0 歳 代	7 0 歳 代	8 0 歳 以 上
福浦会館	10	9	1											1	2	5	2	
宮下会館	14							2	12					1		6	6	1
鍛冶屋会館	8					7		1							1	5	1	1
宮上会館	8									8				1		2	5	
川堀会館	13		11					2							2	5	4	2
文化福社会館	5			3				2								3	2	
城堀会館	9				1			8								3	5	1
防災コミュニティセンター	22			7	5	3	1	2	2	2				1	5	8	7	1
門川会館	4						3		1							3		1
ここめの湯	3							1			2					2	1	
	96	9	12	10	6	10	4	18	15	10	2	0	0	3	9	39	36	9

3主な意見

●具体的な案を示してほしい

- ・アンケート結果だけでは意見が出せない
- ・庁舎は何年もつのか、いつ、どこに、どのような規模で、いくらくらいかかるのか
- ・国・県の補助金は活用できるのか、財源が心配 等

➡ 建て替えに反対する意見はなく、基本構想、基本計画、基本設計と進めていく中で、具体案を提示しながら意見交換会等を開くことが必要、国・県への補助金要望は継続が必要

●耐震診断が必要ではないか

- ・耐震診断をしないと、どのくらい切迫しているのかわからない
- ・他都市では耐震診断を行っている
- ・建て替えと耐震補強どちらにするか根拠がない 等

➡ 耐震診断の必要性も含め、庁内会議・外部会議で検討が必要

●災害に強い庁舎に

- ・災害に強くバリアフリーを意識した庁舎に
- ・役場が倒壊したり、職員が被災したりしてしまえば、有事の際に町民が困る
- ・ハザードマップも参考に、安全な場所に庁舎があってほしい

➡ 災害時の拠点としての住民の希望は強く、地震、津波、水害等に強い庁舎が必要

●時代にあった庁舎に

- ・人口減少やDXに対応した庁舎機能や規模の検討が必要
- ・今後の公共交通の状況も見据えた庁舎位置の検討が必要
- ・駅、万葉公園、みやのうえ保育園のようにデザイン性を重視する声と、重視しない声双方あり 等

➡ この先の社会がどうなっていくかを予測しながら、時代に合った庁舎にしていけることが必要

●複合化の検討を

- ・観光会館がなくなり、郷土資料が分散しているので、資料館や展示スペースがあるとよい
- ・図書館のことを考えるグループがあるので、一緒に考えてほしい
- ・ホール、保健センター、子育て支援センター、地域包括支援センター等との複合化の検討を

➡ 分散している施設や機能を、どの程度役場庁舎と複合化していくか、検討が必要

●もっと住民意見を聞いてほしい

- ・アンケート1,000通は少なくないか、427人の意見を町民意見としてほしくない
- ・広報だけでなく、メールマガジンやLINEを活用するなどして情報発信を
- ・若い人の意見を聞く機会が必要 等

➡ 長期にわたる事業になるため若い世代への周知や意見聴取が必要、第1庁舎のデザインの価値や老朽化の情報発信が必要